

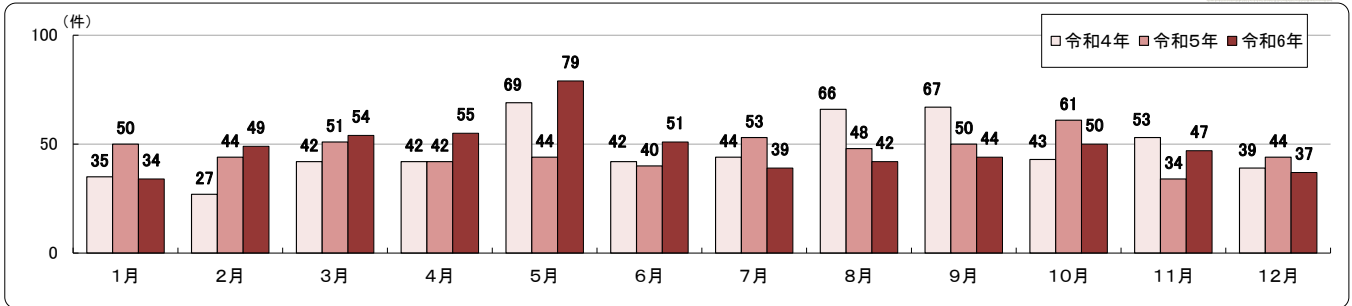
侵入窃盗

令和6年中

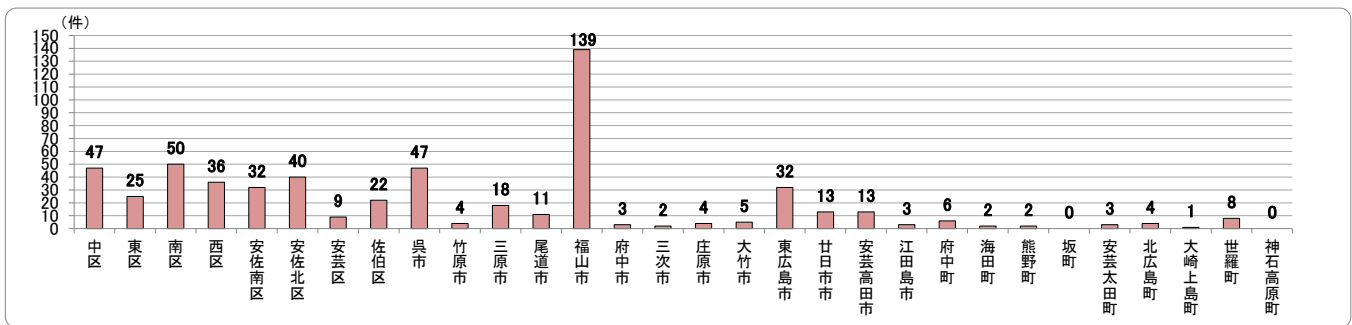
認知件数 581 件 被害額 約 2億1,231 万円
(前年同期比 + 20 件) (うち現金被害 約 8,738 万円)



月別

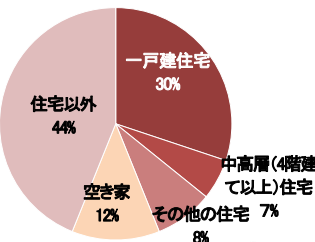


市区町別(令和6年)



発生場所

全侵入窃盗被害の約6割が住宅対象
住宅対象被害の約5割が一戸建て住宅

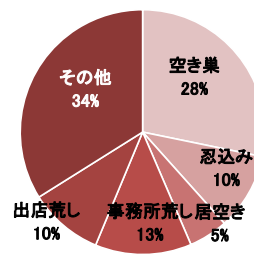


住宅以外の発生場所の被害傾向

住宅以外の侵入窃盗のうち、最も多いのが「空家」。
次いで、「会社・事務所」となっています。

手口

約3件に1件が「空き巣」
約10件に1件が「忍込み」



住宅を対象とした侵入手口

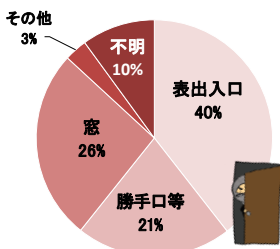
- 空き巣**
家人等が不在の住宅の屋内に侵入し、金品を窃取するもの。
- 忍込み**
夜間家人等の就寝時に、住宅の屋内に侵入し、金品を窃取するもの。
- 居空き**
家人等が在宅し、昼寝、食事等をしているときに住宅の屋内に侵入し、金品を窃取するもの。

- 事務所荒し**
会社、組合等の事務所に侵入し、金品を窃取するもの。
- 出店荒し**
閉店中の店舗に侵入し、金品を窃取するもの。

侵入口

傾向

出入口、窓からの侵入が8割以上！
泥棒は出入口と窓から入ってくる!!



対策

玄関や窓には補助錠で補強したり
二重ガラスなどで対策を。

忘れがちな勝手口や風呂場の窓にも
確実に施錠を。

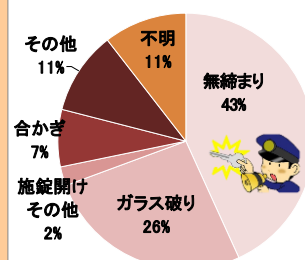
塀などを伝ってベランダから侵入
することもあるので、2階以上でも
カギかけなどの防犯対策の徹底を。



侵入方法

傾向

全体の約5割が無締りからの侵入



対策

ゴミ出しの時など短時間でも、家
を空けるときは、確実に施錠を。

窓には補助錠をつけるなど、侵入さ
れにくい環境づくりを。



※掲載している数値は2月3日現在の暫定数値です。

〈 警察本部生活安全総務課 〉